

第27回放射化学討論会

講演発表

○印は連名の場合の口頭発表者
講演時間20分（講演15分，討論5分）

10月21日(金)

A会場

[核反応断面積]

座長 藤原一郎 (10:00-11:00)

- IA01 52MeV陽子による天然Br, Rb, IおよびCsの(p, xn), (p, pxn)反応の励起関数測定
(金沢大理) ○堂庭雅夫・岡田喜久雄・坂本浩
- IA02 核分裂中性子による $^{233}\text{Pa}(n, 2n)^{232}\text{Pa}$ 反応断面積の測定
(新潟大理) ○橋本哲夫・青柳義昭・外林武
(京大炉) 小林捷平
- IA03 JMTR炉心領域における天然トリウムの照射と生成核種の分離測定
(東北大金研) ○牧雅一・三頭聡明・鈴木進

[宇宙地球化学]

座長 橋本哲夫 (11:00-12:00)

- IA04 タンデム加速器による極微量放射性核種の測定(3) - ^{10}Be による島弧火山機構解明への応用
(東大核研・理・原セ・日大文理・九大理・山形大理) ○今村峯雄・永井尚生・吉田邦夫・井上照夫・小林紘一・山根功・山下博・柴田誠一・高岡宣雄
- IA05 始源隕石中の異常Kr・Xeの核合成起源説の検討
(金沢大理) 坂本浩
- IA06 太陽ニュートリノの問題について—核反応からみた問題点
(名大理) 古川路明

<昼休み>

[特別講演1]

座長 坂上正信 (13:20-14:20)

アクチノイドの化学—その現状と問題点
(名大工) 内藤奎爾

[重イオン核反応]

座長 三頭聡明 (14:30-15:30)

- IA07 ^{197}Au の重イオン融合反応
(阪大理・原研・京大・原研) ○馬場宏・馬場澄子・藤原一郎・畑健太郎・市川進一
斎藤直・関根俊明・鈴木敏夫・横山明彦
- IA08 ^{197}Au 核反応の入射粒子依存性
(阪大理・原研) ○横山明彦・斎藤直・庄司正秀・篠原厚・馬場宏・馬場澄子・畑健太郎・関根俊明・市川進一・鈴木敏夫
- IA09 $^{112}\text{MeV}^{16}\text{O} + \text{Au}$ 反応における軽粒子放出
(原研・阪大理・京大原研) ○畑健太郎・関根俊明・馬場澄子・永目論一郎・市川進一

座長 齋藤直 (15:30-16:30)

- I A I 0 重イオン照射による超ウラン元素の研究 $^{238}\text{U} + ^{16}\text{O}$ 反応
(原研・広大理・東大核研・京大原研) ○篠原伸夫・鈴木敏夫・河野信昭・白田重和・市川進一・梅沢弘一・関根俊明・畑健太郎・堀口隆良・柴田誠一・藤原一郎
- I A I 1 $^{12}\text{C} + ^{93}\text{Nb}$ 重イオン核反応
(原研) ○関根俊明・畑健太郎・馬場澄子・市川進一
- I A I 2 軽い系での重イオン原子核反応—Fusion cross sectionと複合核近傍の生成物の励起関数
(都立大理・理研) 末木啓介○間柄正明・浜島靖典・中原弘道・工藤久昭・河野功

座長 今村峯雄 (16:30-17:30)

- I A I 3 核分裂現象を利用した重イオン原子核反応の研究(その1)
(都立大理・理研) ○末木啓介・間柄正明・浜島靖典・中原弘道・工藤久昭・河野功

[イオン源]

- I A I 4 ISOL用表面電離型イオン源の開発
(原研・京大原研・広島大理・阪大理) ○市川進一・関根俊明・畑健太郎・今西信嗣・堀口隆良・高橋成人
- I A I 5 LaB_6 を用いる表面イオン化型負イオン源
(京大原研) ○古谷俊直・今西信嗣・堀田幸吉・藤原一郎・岩崎又衛

B会場

[放射化分析1]

座長 平井昭司 (10:00-11:00)

- I B 0 1 新内標準法による放射化分析とその応用—光量子放射化によるリョウブ中のCo, Ni, RbおよびSrの定量
(東北大核理研) ○八木益男・榎本和義
- I B 0 2 新内基準法による放射化分析とその応用—光量子放射化によるAl合金中のTi, Cr, NiおよびZrの定量
(東北大核理研) ○八木益男・榎本和義
- I B 0 3 安定同位体希釈放射化分析法とその応用—光量子および荷電粒子放射化によるSrの定量
(東北大核理研) ○榎本和義・八木益男

座長 戸村健児 (11:00-12:00)

- I B 0 4 放射化分析システム(GAMAシステム)の開発
(武蔵工大原研) ○鈴木章悟・飯島伸一・平井昭司
- I B 0 5 繰り返し放射化分析システムの開発
(武蔵工大原研) ○平井昭司・鈴木章悟
- I B 0 6 繰り返し放射化分析法における基礎的研究
(武蔵工大原研) ○中川隆史・鈴木章悟・平井昭司
<昼休み>

[放射化分析2]

座長 海老原充 (14:30-15:30)

- I B 0 7 前濃縮法に対する濃縮同位体の利用と微量成分の放射化分析

(明大農・都立大理) ○塚田正道・吉川英樹・堀内公子・遠藤和豊・山本大二郎・中原弘道

- I B 0 8 ホウ素含有カプセルを用いた環境試料中のウランの熱外中性子放射化分析
(電力中研・日環センター) 中岡章・大江俊昭・福島政法○大歳恒彦
- I B 0 9 遅発中性子計測によるウランの分析—感度向上について
(立教大・原研) ○戸村健児・白石文夫・高見保清

座 長 榎本和義 (15:30-16:30)

- I B 1 0 L E P S および Ge(Li) による希土類元素の中性子放射化分析
(群大教養・群大工) ○海老原充・阿久沢尚士・赤岩英夫
- I B 1 1 標準岩石中の希土類元素の定量
(都立大理) ○浜島靖典・木場真理子・吉川英樹・三浦太一・遠藤和豊・中原弘道
- I B 1 2 日本地質調査所発行の新・旧標準岩石試料の放射化分析結果について
(金沢大理) ○青田尚美・日光豊錦・岡田喜久雄・坂本浩

座 長 三辻利一 (16:30-17:30)

- I B 1 3 中性子放射化法による Al, P の同時・迅速定量—生体試料への応用
(東大原子カセ・弘前大教育) 高野武美○秋葉文正
- I B 1 4 不足当量分離を用いたコンパレータ法による希土類元素の定量
(電電公社・茨城研) ○加藤正明・工藤冽
- I B 1 5 放射化分析における生物体類似合成標準試料の有用性
(東北大理・東北大核理研) ○鈴木信男・岩田吉弘・井村久則・榎本和義

C会場

[ホットアトム化学 I]
(トリチウム関連)

座 長 巻出義紘 (10:00-11:20)

- I C 0 1 凝縮相における反跳トリチウムの反応機構
(京大工) ○森山裕丈・大村哲臣・大石純
- I C 0 2 ${}^3\text{He}(n, p){}^3\text{H}$ 反応による芳香族化合物のトリチウム化
(千葉大教養・原研・東大 R I セ) ○柳沢強・青木式子・大橋国雄・松岡弘充・茂木照十三・守屋孝・野川寛夫・森川尚威
- I C 0 3 反跳トリチウムとナフタレン誘導体との反応における分子内トリチウム分布の研究
(東北大理) ○村松康司・伊沢郡蔵・吉原賢二
- I C 0 4 ピロールおよび 2, 5-ジメチルピロールとトリチウム水の同位体交換反応—ピロール, 有機溶媒の水素結合の効果
(東北大理) ○村野宣史・吉原賢二

座 長 大森 巍 (11:20-12:20)

- I C 0 5 トリス(オキサラト)鉄(III)酸リチウムにおける ${}^6\text{Li}(n, \alpha)\text{T}$ 反応の化学的効果
(都立大理) ○明石潤子・小島友子・内田佳夫・片田元己・佐野博敏
- I C 0 6 酸化リチウム中に生成するトリチウムの存在状態と加熱放出機構
(原研) ○工藤博司・奥野健二・永目諭一郎・須貝宏行
- I C 0 7 トリチウムのレーザー同位体分離— $\text{C}_n\text{T F}_{2n+1}$ ($n=1\sim 3$) の炭酸ガスレーザー誘起多光子解離
(東大理・理研) ○巻出義紘・加藤修司・富永健・武内一夫

〈昼 休 み〉

〔ホットアトム化学2〕

(関連分野)

座 長 工藤博司 (14:30-15:30)

- 1 C 0 8 がんの中性子捕捉療法—原理とその問題点
(名大プラズマ研・東工大原子炉研・信州大理) ○垣花秀武・岡本真実・吉野和夫
- 1 C 0 9 がんの中性子捕捉療法—悪性黒色腫への応用
(信州大理・東京工大原子炉研・名大プラズマ研・神戸大医) ○吉野和夫・岡本真実・垣花秀武・森芳弘・中西孝文・辻正幸・市橋正光・三島豊
- 1 C 1 0 [2-¹⁴C, 5-³H] シトシンの合成
(大放研) 朝野武美○桐谷玲子・藤田慎一

座 長 朝野武美 (15:30-16:30)

- 1 C 1 1 ¹⁴CO₂の放電反応
(北里大衛生・理研) ○新沢和裕・瀧幸・野崎正
- 1 C 1 2 フタロシアニン系における⁷Beの反跳挙動について
(筑波大化) ○沖雄一・荘司準・池田長生
- 1 C 1 3 耐放射線性ヨウ素捕捉ポリマー
(京大原子炉) ○小川陸夫・松下録治・松山奉史・山岡仁史

〔熱 蛍 光〕

座 長 荒谷美智 (16:30-17:30)

- 1 C 1 4 花崗岩薄片および石英粒子からの熱蛍光カラー写真観察とグローカーブ測定
(新潟大理) 橋本哲夫○木村健一・高橋斉・林泰夫・外林武
- 1 C 1 5 石英試料中の捕捉電子の熱蛍光とESR観測およびその利用
(新潟大理) 橋本哲夫○小柳章・樋口靖・木村健一・外林武
- 1 C 1 6 各種雲母試料からの熱蛍光と α 反跳トラックについて
(新潟大理) 橋本哲夫○青柳義昭・柄沢小百合・外林武

10月22日(土)

A 会場

〔核 壊 変〕

座 長 今西信嗣 (9:00-10:00)

- 2 A 0 1 ²³⁶Puの半減期(続報)
(金沢大理) 中西孝
- 2 A 0 2 ¹¹⁷In核異性体の壊変特性(続報)
(阪大理) 三藤安佐枝○福島昭三
- 2 A 0 3 ^{212m}PoのIT遷移の測定
(理研・都立大理) ○工藤久昭・野村享・末木啓介・間柄正明

座 長 中西 孝 (10:00-11:00)

- 2 A 0 4 H.P. ¹Ge-well型検出器による²³²Thの壊変 γ 線の測定
(東北大金研) ○三頭聡明・牧雅一・鈴木進

- 2A05 各種金属マトリックス中における¹²⁵Teの最外殻電子の内部転換強度の変化
 (都立大理・東北大サイクロ・東北大理・理研・東大核研)○三浦太一・初川雄一・
 遠藤和豊・中原弘道・藤岡学・田中英二・橋爪朗・川上宏金
- 2A06 低エネルギー重イオンの飛程
 (都立大理・東北大理・東北大サイクロ)○初川雄一・三浦太一・中原弘道・田中英二・
 藤岡学

[核反応利用公析]

座長 福島昭三 (11:00-12:00)

- 2A07 ラザフォード前方散乱の水素分析への応用(II)
 (理研・小松電子金属)○永井尚生・荒谷美智・林茂樹・野崎正・矢野倉実・河野功・
 久保井収・八劍吉文
- 2A08 Rutherford前方反跳を利用したa-Si膜の成長機構
 (理研・小松電子金属)永井尚生・荒谷美智・林茂樹○野崎正・矢野倉実・河野功・
 久保井収・八劍吉文
- 2A09 ¹⁵Nを用いた共鳴核反応による水素の深度分布
 (理研・小松電子金属)○林茂樹・永井尚生・荒谷美智・野崎正・矢野倉実・河野功・
 久保井収・八劍吉文

<昼休み>

[特別講演2]

座長 垣花秀武

加速器の医学利用の現状と将来
 (放医研)恒元博

[中間子化学]

座長 関根俊明 (14:30-16:10)

- 2A10 負パイ中間子原子からのX線の測定—研究目的と実験条件の検討
 (京大原子炉・京大原研・東北大理・阪大理・理研・東大原総研・筑波大理工)
 ○岩田志郎・藤原一郎・今西信嗣・古谷俊直・吉原賢二・鍛冶東海・関根勉・八本功・
 村野宣史・岡本隆文・篠原厚・林茂樹・伊藤泰男・島邦博
- 2A11 MnO₂, MnOのpionic X線
 (東北大理・京大原研・京大原子炉)○鍛冶東海・吉原賢二・関根勉・村野宣史・
 八本功・今西信嗣・岩田志郎
- 2A12 As₂O₅, As₂O₃のpionic X線
 (東北大理・京大原研・京大原子炉)○吉原賢二・鍛冶東海・関根勉・今西信嗣・
 岩田志郎
- 2A13 パイ中間子原子と分子構造—1(ほう化ベリリウム)
 (京大原研・阪大理・東北大理・京大原子炉)○今西信嗣・藤原一郎・古谷俊直・
 福村卓也・大橋成介・岩崎又衛・篠原厚・横山明彦・鍛冶東海・岩田志郎
- 2A14 パイ中間子原子と分子構造—2(ほう化クロム)
 (京大原研・阪大理・東北大理・京大原子炉)今西信嗣○藤原一郎・古谷俊直・
 福村卓也・大橋成介・岩崎又衛・篠原厚・横山明彦・鍛冶東海・岩田志郎

座長 鍛冶東海 (16:10-17:10)

- 2A15 π中間子の軌道遷移による核励起現象
 (阪大理)○篠原厚・横山明彦・齋藤直・馬場宏
- 2A16 固体飛跡検出器による²⁰⁹Bi(stopped π⁻f)反応の研究
 (阪大理)篠原厚・横山明彦○守安修子・齋藤直・馬場宏

- 2 A 1 7 有機化合物による負ミュオンの捕獲
(東大理) ○酒井陽一・富永健・石田勝彦・永嶺謙忠

[加速器周辺放射能]

座 長 八木益男 (17:10-17:50)

- 2 A 1 8 高エネルギー加速器シールドコンクリート中の誘導放射能
(高工研) ○近藤健次郎・平山英夫・伴秀一・田井野光彦・石井晴美
- 2 A 1 9 KEK 12GeV PS ビームライン周辺空気中の放射性エアロゾル
(高工研) 近藤健次郎○村松久和・神田征夫

B会場

[放射化分析3]

座 長 樋口英雄 (9:00-10:20)

- 2 B 0 1 黒曜石の放射化分析
(東大理) ○富沢威・富永健
- 2 B 0 2 朝鮮系陶質土器の検出
(奈良教大・京大原子炉) ○三辻利一・平賀章三・和布浦兼司
- 2 B 0 3 放射化分析法による微量元素集積植物と土壌組成の関係—蛇紋岩地帯と花崗岩地帯の比較
(京大原子炉) ○小山睦夫・高田実弥
- 2 B 0 4 松葉の放射化分析—重金属による環境汚染の検知の試み
(名大理) ○中村雅彦・古川路明

[R I 捕 集]

座 長 小山睦夫 (10:20-11:40)

- 2 B 0 5 1ニトロソ2ナフトール艾葉によるコバルトの捕集
(放医研) ○河村正一・竹下洋・柴田貞夫・黒滝克己・古瀬雅子
- 2 B 0 6 フローシステム共沈浮選による水中のCo-60の分離濃縮
(名大工・R I 総合セ) ○平出正孝・桜井賢一・水池敦
- 2 B 0 7 中 止
- 2 B 0 8 アクリル繊維(二酸化マンガン)による海水中の放射性核種の捕集
(日本分析セ・原子力環境整備セ) ○野中信博・樋口英雄・坂東昭次・鳥居鉄也・清水茂行・倉林美積
- 2 B 0 9 揮発性放射性ルテニウムの捕集
(名工試) 甲田善生

<昼 休 み>

[環境放射能1]

座 長 河村正一 (14:30-15:30)

- 2 B 1 0 電解濃縮と低バック液シンの組み合わせによる極低レベル環境トリチウムの測定法
(九大理) ○加治俊夫・百島則幸・中村恭典・松田渉・高島良正
- 2 B 1 1 環境中のトリチウムの挙動
(九大理) 百島則幸○中村恭典・高島良正
- 2 B 1 2 大気中トリチウム濃度の測定
(九大工・九大理) ○岡井富雄・高島良正・山口尚也

座 長 百島則幸 (15:30-16:50)

- 2 B 1 3 大気浮遊塵中⁷Beと大気オゾン
(放医研) ○阿部道子・阿部史朗・幸操
- 2 B 1 4 大気浮遊塵および降水中のウラン・トリウム同位体の放射化学的非平衡
(気象研) ○杉村行勇・広瀬勝己
- 2 B 1 5 土壌中の¹²⁹Iの放射化学分析法について
(筑波大化) 関李紀○高橋俊之・木村悦子・池田長生
- 2 B 1 6 海水中の安定ヨウ素の定量法
(放医研) ○平野茂樹・松葉満江・小柳卓
- 座 長 杉村行勇 (16:50-17:50)
- 2 B 1 7 御母衣地下設置の極低バックグラウンド放射能測定設備とその環境放射能
(御母衣地下放射能研究グループ) ○阪上正信(代表者)
- 2 B 1 8 IM泉効計による地下水中のラドン含有量の連続測定
(静大理) 波多江一八郎○村田泉美・菅沼英夫
- 2 B 1 9 温泉ガス中のラドンおよびトロンのIn situ測定法
(都立大理・北里大衛) ○吉川英樹・矢永誠・堀内公子・遠藤和豊・中原弘道・村上悠紀雄

C会場

[メスbauer効果]

- 座 長 安部文敏 (9:00-10:00)
- 2 C 0 1 スズを含むゲルマン酸塩ガラスのメスbauerアスペクトル
(九大理・都立大理) ○西田哲明・高島良正・片田元己
- 2 C 0 2 鉄を含むホウ酸塩ガラスの結晶化反応へのメスbauer分光法の応用
(九大理) 西田哲明○野中敏章・高島良正
- 2 C 0 3 シクロデキストリン内孔中のゲスト分子の動的挙動
(九大理) ○前田米蔵・小川展弘・高島良正
- 座 長 片田元己 (10:00-11:00)
- 2 C 0 4 NiFe₂O₄に水溶液から吸着した⁵⁷Co²⁺のin situメスbauerアスペクトル
(理研) ○安部文敏・安部静子・岡田卓也・関沢尚
- 2 C 0 5 大豆種中⁵⁷Feのメスbauerアスペクトル
(理研) ○安部静子・安部文敏・野崎正
- 2 C 0 6 メスbauer分光法によるペンタシアノニトロシル鉄(II)酸ナトリウムの光化学反応の研究
(東大理) ○大林千絵・松尾基之・薬袋佳孝・富永健
- 座 長 前田米蔵 (11:00-12:00)
- 2 C 0 7 マトリックス単離した化学種のメスbauer分光法による研究 第3報 マトリックス単離したトリス(ヘキサフルオロアセチルアセトナト)鉄(III)錯体の光化学反応
(東大理) ○山田康洋・薬袋佳孝・富永健
- 2 C 0 8 円筒鏡型電子分光器を用いた射乱電子メスbauer分光法の研究 第3報 一硫化水素による鉄表面の腐食反応の追跡—
(東大理) ○松尾基之・富永健
- 2 C 0 9 ステアリン酸コバルト(II)の発光メスbauerアスペクトル
(都立大理・鶴見大) ○初川雄一・三浦太一・遠藤和豊・中原弘道・石井淑夫

座長 莊司 準 (14:30-15:30)

- 2C10 MössbauerパラメーターのMO計算(2) フェロセン誘導体
(都立大理) ○生田茂・本山泉・佐野博敏

[液体シンチレーション]

- 2C11 CEMS検出器用シンチレーターの波形弁別の研究
(都立大理) ○渡辺裕夫・遠藤和豊・佐野博敏
- 2C12 α 線と β 線励起による液体シンチレーターのエネルギー伝達および発光機構
(都立大理) ○早乙女忠史・吉川英樹・遠藤和豊・堀内公子・中原弘道

座長 遠藤和豊 (15:30-16:30)

- 2C13 液体シンチレーター法による α 線分光
(筑波大化) 莊司準
- 2C14 液体シンチレーションカウンタによる α 放射体の定量(波形弁別法を用いて) - (1)
(原研RIS・日本分析セ) ○野口正安・樋口英雄・佐藤兼章・北村清司
- 2C15 液体シンチレーションカウンタによる α 放射体の定量(波形弁別法を用いて) - (2)
(日本分析セ・原研RIS) ○佐藤兼章・北村清司・樋口英雄・野口正安

座長 野口正安 (16:30-17:30)

- 2C16 液体シンチレーション測定法におけるケミルミネッセンスの補正法
(慈恵医大・原研RI研修) ○滝上誠・林みどり・名竹孝志・石河寛昭
- 2C17 低バックグラウンド液体シンチレーション計測に現れるラドンの影響
(京大RIセ) 青木達
- 2C18 アルファスペクトロメトリー用の幾何効率のマイクロコンピューター・シミュレーション簡易評価法
(新潟大理) 橋本哲夫○斎藤仁・草野恒・植田信夫・外林武

10月23日(日)

B会場

[環境放射能2]

座長 恵 和子 (9:00-10:00)

- 3B01 ^{137}Cs のススキによるとりこみ
(青学大理工) ○斎藤裕子・村田仁・平井美江・高瀬潤子・平尾良光・木村幹
- 3B02 植物試料に含まれる放射性系列核種の放射非平衡(第2報)
(東大理) ○小橋浅哉・富水健
- 3B03 りん酸肥料中のU, Th, KとU系列核種の放射非平衡
(金沢大理) ○小村和久・柳沢美樹男・阪上正信

座長 星三千男 (10:00-11:20)

- 3B04 佐賀県北山ダム湖底土柱状試料中のフォールアウト核種の分布
(九大理・鹿児島環境セ) ○杉原直司・百島則幸・大崎進・高島良正・今村博香
- 3B05 堆積物における天然放射性核種の分布と古環境について
(阪府放中研・神戸大・金沢大) ○恵和子・岡喬・安川克己・阪上正信
- 3B06 たばこにおける ^{210}Pb と ^{210}Po の定量分析
(金沢大理) 阪上正信○榎田武史

- 3 B 0 7 液体シンチレーション計数法による ^{210}Pb - ^{210}Bi - ^{210}Po の測定
 (九大理) ○百島則幸・永井克彦・高島良正
 座 長 木村 幹 (11:20-12:20)
- 3 B 0 8 広島における原爆誘導 ^{152}Eu -in situ γ 測定および被爆建屋の壁面コア中の ^{152}Eu の深度分布
 - (金沢大理) 阪上正信・小林和久○陳国竜
- 3 B 0 9 JMTR照射ループ内クラッドの付着挙動
 (原研) ○立川園造・星三千男・諏訪武・佐川千明・米沢仲四郎・後藤覚司・青山功・
 山本克宗
- 3 B 1 0 バトフェナントロリン錯体を用いた ^{55}Fe の比放射能測定
 (原研) ○米沢仲四郎・星三千男・立川園造

C会場

[R I 吸着]

座 長 工藤 洸 (9:00-9:40)

- 3 C 0 1 水溶液中の無担体 ^{125m}Te の吸着とコロイド的挙動について
 (城西大薬) 丸山芳明○山足安子
- 3 C 0 2 陰イオン交換法によるポロニウムの溶存状態の研究
 (静大理) ○菅沼英夫・波多江一八郎

座 長 甲田善生 (9:40-10:40)

- 3 C 0 3 溶液中の「ニトロシル・ルテウム」II
 (原研) 佐藤忠

[放射化学分離など]

- 3 C 0 4 モリブデンの(α , 2n)反応により生成するキャリアフリー ^{97}Ru の分離について
 (都立大理・MRC) ○堀内公子・S.L.Waters・D.J.Silvester
- 3 C 0 5 放射線誘発電子移動反応(3)
 (静大理・浜松医大) 長谷川園彦○中村恭子

座 長 波多江一八郎 (10:40-12:40)

- 3 C 0 6 アクチノイドの BaSO_4 への共沈(II)
 (原研) ○木村貴海・小林義威・吾勝常勲
- 3 C 0 7 沈殿法によるフッ素の分離
 (電電公社茨城研) ○鹿野弘二・工藤洸
- 3 C 0 8 fac-およびmer-トリス(β -ジケトナト)クロム(III)の分離
 (東北大理) ○橋本和幸・大森巍・関根勉・吉原賢二
- 3 C 0 9 Gd, YbおよびCfのラジオポーラログラフィ
 (東北大金研) ○塩川佳伸・鈴木進

ポスター発表

10月21、22日（金、土）

- 2 P 0 1 X線，低エネルギー γ 線スペクトロメトリーによる地球化学試料の非破壊放射化分析
（東大理）○薬袋佳孝・久保謙哉・富永健
- 2 P 0 2 デーナ石のメスバウアースペクトルFeサイトのみだれについて
（九大理・九大教養）○前田米蔵・高島良正・石田清隆
- 2 P 0 3 トリチウムのみを取扱う実験室の空気管理について
（名大プラズマ研）○天野恕・佐久間洋一
- 2 P 0 4 1974年以降の大気中の人工放射性核種濃度の時間変化
（名大理・名大アイソトープ・セ）古川路明○小島貞男